

講義科目名称： 臨床病態学Ⅳ

授業コード： 2220200800

英文科目名称： Clinical Pathophysiology Course Ⅳ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	2単位	必修
担当教員			
◎石井角保、倉辻言、篠崎博光、塚田次郎、下村拓也			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎石井 角保 倉辻 言 篠崎 博光 塚田 次郎 下村 拓也 実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【研究室】 321 新潟県立中央病院 群馬大学 塚田こども医院 さいがた医療センター</p> <p>【メールアドレス】</p> <p>【大学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎</p>
------	--

到達目標	母性、小児、精神、婦人科疾患について、各疾患の病態を理解する。
------	---------------------------------

授業概要	母性、小児、精神、婦人科疾患について、各疾患の病態を理解する。必要に応じて、主要症候とそのメカニズムに触れながら、病態の理解が深まるように配慮する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：婦人科疾患 学習内容：子宮疾患、乳がんなど 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性（新生児） 学習内容：新生児の異常 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：遠隔 学習課題：母性（1） 学習内容：出生前からのリプロダクティブヘルスケア/妊娠期の身体的特徴 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：小児（1） 学習内容：呼吸器疾患と治療 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：小児（2） 学習内容：循環器疾患と治療 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：遠隔 学習課題：母性（2） 学習内容：妊娠期の異常 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：小児（3） 学習内容：腎・泌尿器疾患と治療 備考：</p>
------	---

	8	授業内容 授業形態：対面 学習課題：小児（4） 学習内容：内分泌・代謝疾患と治療 備考：
	9	授業内容 授業形態：遠隔 学習課題：母性（3） 学習内容：分娩期の異常 備考：
	10	授業内容 授業形態：対面 学習課題：精神（1） 学習内容：統合失調症 備考：
	11	授業内容 授業形態：対面 学習課題：精神（2） 学習内容：気分障害 備考：
	12	授業内容 授業形態：遠隔 学習課題：母性（4） 学習内容：産褥期の異常 備考：
	13	授業内容 授業形態：対面 学習課題：精神（3） 学習内容：パーソナリティ障害・摂食障害・アルコール 備考：
	14	授業内容 授業形態：対面 学習課題：精神（4） 学習内容：不安症・強迫症 備考：
	15	授業内容 授業形態：対面 学習課題：精神（5） 学習内容：発達障害 備考：
事前・事後学習		・事前学習：講義で取り上げる疾患について、図書館所蔵の書籍などを用いて予備知識を得ておく講義における理解が進む。 ・事後学習：学習したことを定着させるため、講義プリントを復習するのがよい。
評価方法、評価基準		・試験100%：期末試験を実施し、目標達成度を最終的に評価する。
必携図書		・講義資料を配布するので、特に指定しない。 ・図書館に参考図書を備えてあるので、随時参照すること。また、必要であれば、自分が理解しやすいと思うものを購入し、学習を深めるのがよい。
参考図書・資料等		・図書館に所蔵しているメディックメディア発行の「病気がみえる」シリーズが簡潔にまとまっており、参考にするとよい。 ・「新生児の異常」について：新生児学入門 第5版 医学書院 編集 仁志田 博司
受講、課題、資料配布等のルール		・私語は授業妨害とみなし、退室を求める。 ・始業20分後に出席をとるので、それ以降の入室は欠席とする。
教員からのメッセージ		・看護の基礎となる科目ですので、頑張ってください。
オフィスアワー		